



平成 31 年度 望洋台中学校教育ビジョン

教育目標 (平成 2 年制定)

- 1 高い希望をもって 自ら学ぶ生徒
- 2 洋い心をもって 自らを律する生徒
- 3 強い心をもって 自らを鍛える生徒

【校訓】 唯一心 (ただいっしん)

重点目標【めざす生徒像】

志高く 深く学び 共に生きる生徒の育成

信頼にこたえるために

1. 学校評価による学校づくりと学校(授業)公開
2. 保護者・地域連携による教育活動の促進
3. 小学校連携による「小中一貫」の取組推進
4. 人権を尊重したいじめや体罰のない学校づくり
5. 研究会・研修へ参加や授業公開による指導力の研鑽

- ① 主体的に学び、協働で課題解決できる生徒・・・
- ② 自主的・自律的に学ぶ生徒・・・
- ③ 自信を持ち、広い心をもって行動できる生徒・・・

これからの時代に求められる力①高い知識と技能、②思考力・判断力・表現力、③学びに向かう力と人間性を身につけるため、指導計画「教育課程」を見直しながら、主体的・対話的で深い学びの授業を展開する。

予・復習等をタイムマネジメントしながら計画的に家庭学習に取り組めるよう「個別指導」を重点に取り組むとともに、放課後の補充的な学びの時間を設け、個に応じた指導の充実を図る 「放課後スタディホール」

生徒の学びに向かう意欲や自己肯定感・自己有用感を高めるために、①自己決定の場を与える、②自己存在感を実感させる、③共感的な人間関係ができる、よう授業や様々な活動の場面で意図的に取組むとともに地域活動への積極的な参加を促して社会に貢献する態度を養う。

知 確かな学力を育てます!

1. 主体的・対話的な学びにつなげる授業
 - ・学習のねらいや内容の振り返りを基本とした授業展開
 - ・思考・対話によって考えを広げ、課題解決を図る授業展開
2. 学びの力を高める授業
 - ・習得した知識・技能を活用し、探究する過程を図る授業
3. 学びの質を高める学習支援(個別指導)
 - ・テスト等の結果、授業の習熟等を踏まえた学習支援(放課後学習指導員による補習やテスト前放課後学習会・長期休業中の補充的学習会の実施)
 - ・学習内容の習得や意欲向上を図る家庭学習(計画学習)指導(タイムマネジメント力の育成)

徳 豊かな心を育みます!

1. 道徳的実践力を養う授業
 - ・道徳授業の共同実践と体験的な活動の推進(人権教室・情報モラル教室の開催)
2. 朝読書の実施と心に寄り添う生徒支援
 - ・朝読書・読み聞かせの取組
 - ・いじめ防止プログラムに基づく生徒の内面把握と教育相談の充実
3. 社会に貢献する態度の育成
 - ・地域の学びの場を求め、保護者協働による積極的な参加(貢献活動・ボランティア活動)

体 健やかな心身を育みます!

1. バランスの良い体力を身に付ける取組
 - ・新体力テスト結果による授業改善と一実践(縄跳び)
2. 成長期の健康保持増進
 - ・部活動ガイドラインによる活動時間と部活休止日の設定
 - ・睡眠や性、薬物に関する正しい知識の習得(特別授業の実施)
3. 危機意識を高め、命を守る判断力と行動力の習得
 - ・防災意識を高める学習

「ふるさとキャリア教育」「情報教育」「人権教育」「環境教育」「防災教育」「国際理解教育」

家庭教育連携項目

子どもの進路相談と自己実現に向けた環境づくり

- ①卒業後の進路と将来展望についての親子会議
- ②毎日の計画学習(予習・復習)の定着 最低でも【1時間 + 30分×学年】 ※3年生は受験勉強含む
- ③学習と部活動の両立 ※放課後学習の利活用等

子どもの社会性や人間関係力を高める指導

- ①基本的な行動習慣の定着 各ルールの順守 身だしなみや日常のあいさつ・言葉遣い等の礼儀
- ②いじめに関する親子会議と人権尊重の指導
- ③正しいSNSの利用やトラブル防止の指導

子どもの規則正しい生活習慣と健康の保持増進

- 早寝・早起き・朝ごはん —
- ①適度な運動と季節に応じた健康の自己管理
 - ②成長期の健康(性)相談と食事
 - ③睡眠時間の自己管理—ネットやテレビ視聴時間等の約束設定—